

令和6年11月1日（金）

松工祭1日目

～ 第54回弁論大会 ～

11月1日、第54回弁論大会が行われました。開会行事で宮地校長は「自分の考えや思いを人に伝えることは簡単ではありません。とても強い気持ちが必要です。これまで一生懸命準備をしてきたことと思います。今日は、自分の気持ち、思いを精一杯伝えてください。そして、この様な行事では、聴衆のみなさんの聴く姿勢もとても大切です。弁士のみなさんの立場になって話を聞きながら、その人の気持ちや考え方を想像し、その中で、共感したり、新しいことを発見したりして、弁士の方の考えや思いを感じ取ってほしいと思います。今日の弁論大会が、素晴らしい大会となり、みなさんにとって大切な学びの場となることを願います。」と、述べました。工業各科を代表した弁士が、自分の経験や自分を取り巻く環境に対して、高校生らしい意見や主張を訴えました。審査の結果、土木科3年の阿達さん「私はセメントになりたい」が最優秀賞を受賞しました。



第54回弁論大会



宮地校長あいさつ



最優秀賞 阿達さん（土木科3年）



第54回弁論大会の弁士たち



表彰式

～ SDGs 発表会 ～

弁論大会の後、本校Save Our Futureチーム（グローバル・スタディ同好会）が本年度の活動報告を行いました。Save Our Futureチームは「SDGs×地域防災、みんなで守る地域の未来プロジェクト」として防災啓発活動を行っているチームです。地域の中学校での出前授業や様々なイベントへの参加、地域での啓発活動やそれらのイベントで使用するカードゲームやオンラインゲームの開発や考案した防災体操などを紹介しました。今後も「誰一人、災害によって命を落とさない社会」を目指して、地域に根差した取組を行っていきたくと抱負を述べました。



SDGs 発表会